

# 平成25年度（第2期）事業報告書

（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

\* 協会スローガン

「結束～社会的価値の向上～」

25年度は、安倍政権による経済再生政策、いわゆる「アベノミクス」によって、日本経済に明るい兆しが見え始めたとの著名人のコメントが大々的に提示されておりますが、当協会加盟会員会社におきましては実状は厳しく大きな好転は図れず、協会報告台数においてもほぼ横ばいの状況で推移しております。

当協会におきましても、事業計画に基づき経費の圧縮に努めましたが、今期における大きな計画の誤算は、新たに発足した資格制度委員会における運行管理士講習に伴い、認定証発行費用を有料として予算に計上したが、急遽すべて協会負担となり差異が発生いたしました。

尚、公益目的支出計画の実施につきましては、内閣府へ提示いたしました当初の予定の2年計画にて完了する申請に基づき推進し、予定通り平成25年度決算において、公益目的支出計画は完了いたしました。

その他の項目におきましては、多少の誤差はありますがほぼ計画通り推移いたしております。

協会行事におきましては、計画通りに実行し「安全・安心」を基本に質の向上を追求し、会員会社の結束のもと、新しい価値の創造めざし実践されたものと推測しております。引き続き、お客様に安心・安全且つ質の高いサービスの提供が出来るよう、協会、会員会社の創意を結集し今後も充実した行事を構築し、会員会社の安定した経営に役立つべく努力をしております。

## I 会務の概況

### 1. 総会

(1) 通常総会（第21回）平成25年6月12日（水） ホテルグランドパレス

以下に示す議案が諮られ、承認された。

第1号議案 平成24年度事業報告及び決算承認の件

第2号議案 理事・監事選任承認の件

## 2. 理事会

(1) 第5回理事会 平成25年5月14日(火) ホテルゆうぼうと

次の議題が取り上げられ、承認された。

- ① 理事推薦の件
- ② 平成24年度事業報告及び決算承認の件
- ③ 公益目的支出計画実施報告の件
- ④ 第21回通常総会開催承認の件
- ⑤ 賛助会員入会承認の件
- ⑥ 内国旅費規程一部改訂の件

(2) 第6回理事会 平成25年6月12日(水) ホテルグランドパレス

- ① 平成25年度運転サービス士表彰者承認の件

(3) 第7回理事会 平成25年7月25日(木) キャッスルプラザ

- ① 「運行管理士」資格制度受講手数料の件

(4) 第8回理事会 平成25年10月17日(木) 料亭那覇

- ① 協会・ひな形標準契約書改訂について
- ② 協会・慶弔見舞金規程見直しについて

(5) 第9回理事会 平成25年12月6日(金) 関西文化サロン

\*今回、議決を要する議案なし

(6) 第10回理事会 平成26年3月19日(水) ホテルゆうぼうと

- ① 平成26年度事業計画案及び収支予算案承認の件
- ② 平成26年度寄付金承認の件
- ③ 平成26年度協会スローガン承認の件
- ④ 賛助会員入会承認の件

## 3. 定款に基づく事業

- ① 自家用自動車管理業に関する調査・研究
  - ・ コンプライアンスに関する調査
  - ・ 交通事故に関する調査
- ② 自家用自動車管理業に関する指導及び研修会、セミナーの開催
  - ・ 事業研究会の開催・階層別研修会の開催
- ③ 自家用自動車管理業に関する情報の収集
  - ・ エコドライブの推進・対応
- ④ 自家用自動車管理業に関する人材育成
  - ・ 運転士専門校の運営・管理職実務勉強会の開催・運転サービス士研修会の開催
- ⑤ 自家用自動車管理業に関する内外機関との交流及び協力
  - ・ 関係機関との懇親会・賀詞交歓会の開催
- ⑦ 前号に掲げるもののほか、本会の目的を達成するために必要な事業
  - ・ 第8回全国「運転サービス士」コンテストの開催

## II 委員会活動

### 1. 運転サービス士コンテスト事業（協会行事）

1 1月9日（土）に第8回全国「運転サービス士」コンテストを千葉県松戸市の日立物流松戸研修所にて開催した。

参加者は、乗用車部門8社33名、大型車部門（バス）8社22名、その他協会役員、実行委員、更に各社ボランティア、応援者を加え総勢230名を数えた。

### 2. コンプライアンス事業（コンプライアンス委員会）

(1) 「自家用自動車管理請負契約書」の改訂を検討し、改訂版を完成させた。

(2) 今年度協会スローガンを踏まえ、安全、安心、且つ結束力強化の啓蒙に努めた。

### 3. 研修事業（研修委員会）

\* 当業界従事者の資質向上を目的に、運転サービス士、管理職及び経営者の各層に向けて下記研修会を開催実施した。

(1) 運転サービス士研修会は、4会場（1/25福岡、2/1大阪、2/15名古屋、2/22東京）にて開催した。

\*内容は、二部構成にて行い、一部は警視庁、府、県警察本部に講師をお願いし、「最近の交通事故情勢等について」の講演を行い、二部では「メタボを克服するための七つの法則～健康寿命を10年伸ばすために、今やるべきこと～」と題し、銀座泰江内科クリニック院長・医学博士の泰江 慎太郎氏に講師を依頼し、2時間コースの講演を実施した。

(2) 管理実務担当者勉強会は、3会場（9/11大阪、9/19名古屋、9/27東京）にて開催した。

\*内容は、協会理事であり社会保険労務士の朝比奈広志氏に講師を依頼し「安全安心の為の新労務施策」と題し、2時間コースの講演を実施した。

(3) 第8回全国「運転サービス士」コンテストの実行委員会に参画し、企画立案から当日の運営まで中核となって活動した。

#### 4. 広報事業（広報委員会）

##### (1) 広報事業

①今年度より会報発行を休刊したことにより、協会ホームページを大々的にリニューアルし、新デザインを制作し充実を図った。

②第8回全国「運転サービス士」コンテストに参画し、取材、映写等の活動を行った。

#### 5. 総務事業（総務委員会）

##### (1) 総務事業

①平成25年度「運転サービス士」協会表彰を、6月に実施した。

##### (2) 渉外事業

①平成25年度「安全運転キャンペーン」を実施した。

##### (3) 内外関係機関交流事業

\*当協会の運営に対し、日頃よりご支援、ご指導いただいております、警察庁、経済産業省、国土交通省の三省庁各部署の方々、報道関係者等をお招きし、6月に懇談会を開催した。

##### (4) 地域研究事業

- ① 関西地区委員会を2回開催した。
- ② 中部地区委員会を1回開催した。
- ③ 関東地区委員会を1回開催した。
- ④ 東北地区委員会を3回開催した。

#### 6. 専門校運営事業（専門校運営委員会）

(1) 東京都認定職業訓練校の自家用自動車運転士専門校の運営充実を図るべく支援した。

\*各委員は受講生減少を食い止めるべく、会員会社へ呼びかけを行い、各企業の責任者に訓練校受講の意義を持っていただけるよう働きかけた。

(2) 25年度訓練校開催日程は、東京13回、関西6回の予定通り開催され延べ、135名の受講者数となる。(昨年は、同等の開催日程にて107名)

(3) 26年度の訓練校開催日程を議論し、25年度と同等の開催日程となる。  
(東京13回、関西6回の開催にて決定された。)

#### 7. 資格制度委員会

\*運行管理士資格制度講習会

(1) 一般社団法人日本自動車運行管理協会認定「運行管理士」資格制度として発足し、25年度5月より、全国7か所8会場にて開催された。

\*講師は、大槻会長、山口副会長に依頼し、506名が受講し505名が合格となり認定証が授与された。

「東京2回、大阪、名古屋、広島、福岡、仙台、札幌各1回」

#### 8. 定例委員会

\*年間スローガンを「結束する定例委員会」とし、協会の共通の利益に繋がるテーマを探求し、結束して各社と協会の生存力を高める。

「会員各社の抱える問題や知恵・強みを持ち寄り、議論を戦わせ、課題・情報・打開策、理念を共有し、強い結束力と生存力を高める為の勉強会として推進し成果を得た。(5月、6月、7月、10月、12月、3月に開催)」

以上